

青少年育成事業案一覧

○事業案①：未来の車デザインコンテスト

紙やダンボールを使い、自分だけの未来の車をデザインするイベント。空飛ぶ車、深海を走る車、宇宙を走る車等。トミカ等とコラボして最優秀賞は実際にミニカーにする。

○事業案②：レーシングカーテン

子供たちにレーシングカーの助手席に乗車してもらい、普段では体験できないスピードでの運転を体感してもらう。

○事業案③：新潟県内トレジャーハンティング

新潟県内に散らばったチェックポイント（写真撮影や名産品プレゼント等）を巡って集めるスタンプラリー。回った個所の数やポイントにばらつきを持たせる、運転監視アプリでどれだけ安全に運転したかを評価し、最優秀を決める。

○事業案④：運転体験

自動運転技術や便利化が進む中で、車が走る仕組みを知ってもらうことで、純粋な知識と興味を持つてもらう。また実際に子供用の四輪電動車を用意し、自動車教習所内を巡ってレースや講習を行うことで交通安全について教え、飛び出しや自転車の人も用意し、運転手側の目線も伝える。

○事業案⑤：キッズ整備士体験

車に好きなペイントを行ってオリジナルカーを作り、その車の点検や整備を行う。その後（可能であれば助手席に乗車し、）実際にその車でコースを走行する。

○事業案⑥：GIA 専門学校の生徒とコラボ

学生に子供向けイベントを企画してもらい、スピードパーク新潟等の施設で一緒に事業を行う。アルビレーシングチームにも GIA 卒業生がいるため、講演を行ってもらう。

＜参考：<https://x.gd/mSzde>＞

※スピードパーク新潟は親子で楽しめる国内最大級の本格的なカートレース場

※GIA 専門学校（新潟国際自動車大学校）は自動車整備士・車体整備士・レーシングドライバー・レーシングメカニック・クルマのすべてが学べる自動車専門学校です

○事業案⑦：車の工場見学会

車の製造過程を見てももらう事で、どの部分がロボットで対応でき、どの部分を人が対応しているのか。今後人手不足になっていく中で、子供たちが今後課題となっていく事を考える機会になる